

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公開番号】特開 2021-79222 (P2021-79222A)
【公開日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)
【年通号数】公開・登録公報 2021-024
【出願番号】特願 2021-31941 (P2021-31941)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 24 日 (2021.9.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を受け入れ可能な受入口と、前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を実行可能な抽選手段とを備え、前記抽選の結果が特定の結果であることに基づいて遊技者に有利な当たり遊技が実行される遊技機であって、

遊技球が流下可能な遊技領域が形成され開口を有した遊技パネルと、前記遊技パネルに設けられたセンター役物と、

前記抽選の結果に応じた演出を表示領域に表示可能な第 1 表示手段と、

前記第 1 表示手段の前方に所定距離をおいて配置された第 2 表示手段と、

待機位置から動作位置へ前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた可動体と、
を備え、

前記第 2 表示手段は、透明な導光板と前記導光板の複数の端面のうちの端面側に配置された複数の発光部とを有し、前記発光部からの光が前記導光板の前記一の端面側から入射されることにより前記導光板の前面側に所定の絵柄が出現するようにされており、

前記導光板の前面側に出現される前記絵柄には、第 1 絵柄と前記第 1 絵柄と態様が異なる第 2 絵柄を含む複数の態様があるとともに、複数の態様で出現される前記絵柄は前記一の端面側に配置された複数の発光部によって出現可能とされており、

前記第 1 絵柄が出現される前記導光板の第 1 表示領域と前記第 2 絵柄が出現される前記導光板の第 2 表示領域とは、前記一の端面側に配置された発光部からの光の入射方向において重なっており、

前記第 2 表示手段が有する前記導光板は、前記センター役物の後方から開口を塞ぐように取り付けられている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 2 】

従来より、遊技盤の遊技領域に発射された遊技球が始動口に入球（以下「始動入賞」ともいう）すると、この始動入賞を契機として大当り抽選を実行し、これに当選すると、遊技者にとって有利な特別遊技状態に移行する。また、従来の遊技機では、上述した始動入賞を契機とする始動条件の成立後、図柄表示装置において図柄の変動表示を開始し、大当り抽選の結果を示唆する演出を、図柄変動とともに実行する。また、従来の遊技機では、遊技盤に取り付けられた導光板を当該演出において発光させて所定の絵柄を表示させている。このような導光板を用いた演出は遊技者にとって欠かせない演出となりつつある（例えば、特許文献１）。

【 手続補正 3 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献１】特開 2 0 1 4 - 0 5 0 5 8 8 号公報

【 手続補正 4 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

しかしながら、導光板を用いた演出にはまだまだ改善の余地がある。

【 手続補正 5 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、導光板を用いた演出に工夫が施された遊技機を提案するものである。

【 手続補正 6 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、

遊技球を受け入れ可能な受入口と、前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を実行可能な抽選手段とを備え、前記抽選の結果が特定の結果であることに基づいて遊技者に有利な当たり遊技が実行される遊技機であって、

遊技球が流下可能な遊技領域が形成され開口を有した遊技パネルと、前記遊技パネルに設けられたセンター役物と、

前記抽選の結果に応じた演出を表示領域に表示可能な第 1 表示手段と、

前記第 1 表示手段の前方に所定距離を置いて配置された第 2 表示手段と、

待機位置から動作位置へ前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた可動体と、
を備え、

前記第２表示手段は、透明な導光板と前記導光板の複数の端面のうちの端面側に配置された複数の発光部とを有し、前記発光部からの光が前記導光板の前記一の端面側から入射されることにより前記導光板の前面側に所定の絵柄が出現されるようにされており、

前記導光板の前面側に出現される前記絵柄には、第１絵柄と前記第１絵柄と態様が異なる第２絵柄を含む複数の態様があるとともに、複数の態様で出現される前記絵柄は前記一の端面側に配置された複数の発光部によって出現可能とされており、

前記第１絵柄が出現される前記導光板の第１表示領域と前記第２絵柄が出現される前記導光板の第２表示領域とは、前記一の端面側に配置された発光部からの光の入射方向において重なっており、

前記第２表示手段が有する前記導光板は、前記センター役物の後方から開口を塞ぐように取り付けられている ことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１４】

本発明によれば、導光板を用いた演出に工夫が施された遊技機を提供することができる。